



みんなの病院探検

医療福祉相談室

医療福祉相談室では、医療ソーシャルワーカー2名と退院調整看護師2名が協力しながら、安心・安全な医療が受けられるように、また、療養中の不安が解消できるように患者様・ご家族様のサポートを行っています。



医療福祉相談室内 図書コーナー

医療ソーシャルワーカーは、「自分が使える福祉



サービスって何があるのかな?」「難病申請はどのようにすればいいのかな?」など、生活支援や福祉サービスの利用支援について主に社会福祉の相談について対応しています。

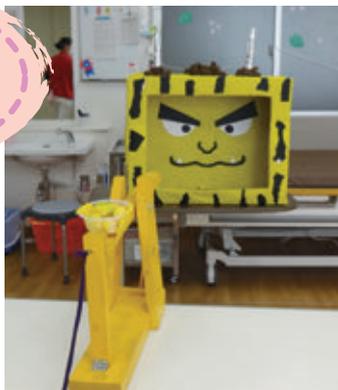
退院調整看護師は、患者様ご家族の意向を確認しながら、医師・理学療法士・作業療法士・病棟看護師など多職種と協力・連携し、退院後の生活に向けて支援しています。地域のかかりつけ医師や訪問看護師・ケアマネージャーなどとも連携しています。また、退院支援だけでなく、他病院からの転院相談や難病患者様の短期入院の調整なども行っています。

外来通院中の方でも心配ごとや困りごとのご相談をお受けしています。患者相談窓口を玄関ホールに設置しております。また医療福祉相談室には、絵本や小説・漫画など図書コーナーもあり貸し出し可能です。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

(地域医療連携係長 岡 道代)

通所支援事業のひとコマ

雪が本格的に降るなど厳しい寒さが続いた2月上旬、通所では節分の豆まきを行いました。「まめまき」の曲に合わせて「鬼は外〜! 福は内〜!」と豆まきマシンの紐を引っ張り、上手に鬼的の的に豆を当てることができました。勢いよく飛んでいく豆に初めは少し驚いた表情を見せる方もいましたが、無事に豆まきが終わるとニコニコ笑顔になり、達成感に溢れた様子でした。最後は鬼と一緒に記念撮影! 皆さん素敵な表情をカメラに向けてくれました。季節を感じながら、楽しく賑やかな時間を過ごすことができました。よかったです。



(児童指導員 森 日奈子)

異動のごあいさつ

新任

●小児科
岡田 みいな(おかだ みいな)先生



1月に赴任させていただきました、岡田みいなと申します。三重大学を卒業後、三重大学医学部附属病院で初期研修を

修了し、小児科医として桑名市総合医療センター、三重大学医学部附属病院で勤務してまいりました。県内の小児医療において、様々な分野で中心的な役割を担っている当院で勤務させていただけることを嬉しく思っております。少しでも患者様、ご家族の皆様のお役に立てるよう精進いたしますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。